

**コメント**

**1. インフルエンザ**

定点当り9.41人とやや増加しています。安芸区23.3人、中区11.2人と注意報レベル(定点当り10.0人)を超えています。ピークは過ぎたと考えられますが、例年の動向と異なり1月の下旬から同レベルの流行が継続しています。

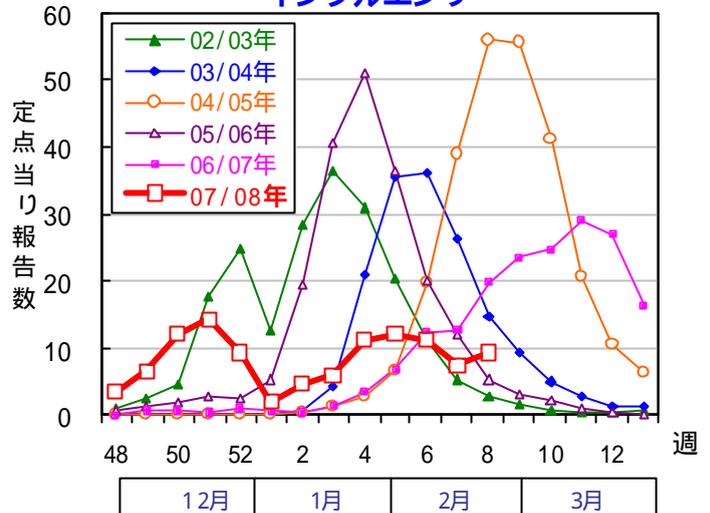
**2. 感染性胃腸炎**

定点当り14.6人とやや増加しており多い状態が継続しています。安芸区では34.5人と特に多く他の区でも多くなっています。また感染性胃腸炎の集団発生は、2月も9件(うち7件がノロウイルスによる)と依然として発生が続いており注意が必要です(2月23日現在)。

**3. A群溶血性レンサ球菌咽頭炎**

定点当り2.67人と増加しています。佐伯区では11.3人と特に多く、東区2.7人、安芸区2.5人となっています。

**インフルエンザ**



**5類感染症報告状況(定点把握対象分)**

疾患名	報告数	定点当り	平均過去5年(注1)	発生記号	疾患名	報告数	定点当り	平均過去5年(注1)	発生記号
インフルエンザ(注2)	348	9.41	19.67	↔	ヘルパンギーナ	1	0.04	0.10	
咽頭結膜熱	8	0.33	0.32		流行性耳下腺炎	2	0.08	1.08	
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	64	2.67	1.47	↗	RSウイルス感染症	8	0.33	0.25	
感染性胃腸炎	351	14.63	12.12	↔	急性出血性結膜炎	-	-	-	
水痘	25	1.04	1.70	↔	流行性角結膜炎	6	0.75	0.80	
手足口病	8	0.33	0.09		細菌性髄膜炎	-	-	0.03	
伝染性紅斑	1	0.04	0.19		無菌性髄膜炎	1	0.14	0.08	
突発性発しん	15	0.63	0.69		マイコプラズマ肺炎	1	0.14	0.26	
百日咳	-	-	0.03		クラミジア肺炎(注3)	-	-	-	

急増減 ↑ ↓ 前週と比較しておおむね1.2以上の増減

増減 ↗ ↘ 前週と比較しておおむね1.15~2の増減

微増減 ↔ 前週と比較しておおむね1.1~1.5の増減

横ばい ⇄ ほとんど増減なし

報告数が少ないなど、傾向の判断が不適切と思われるものについては、発生記号を記載していません。

インフルエンザ定点数(小児科定点を含む)	37
小児科定点数	24
眼科定点数	8
基幹定点数	7

(注1)過去5年間(RSウイルス感染症は4年間)の同時期平均(定点当り)  
 (注2)鳥インフルエンザを除く  
 (注3)オウム病を除く

**1類～5類感染症報告状況(全数把握対象分)**

類型	疾患名	報告数	累積	備考
2	結核	2	29	女性(10歳代)・1人、男性(90歳代)・1人

## 5類感染症報告状況の推移 (定点把握対象分)

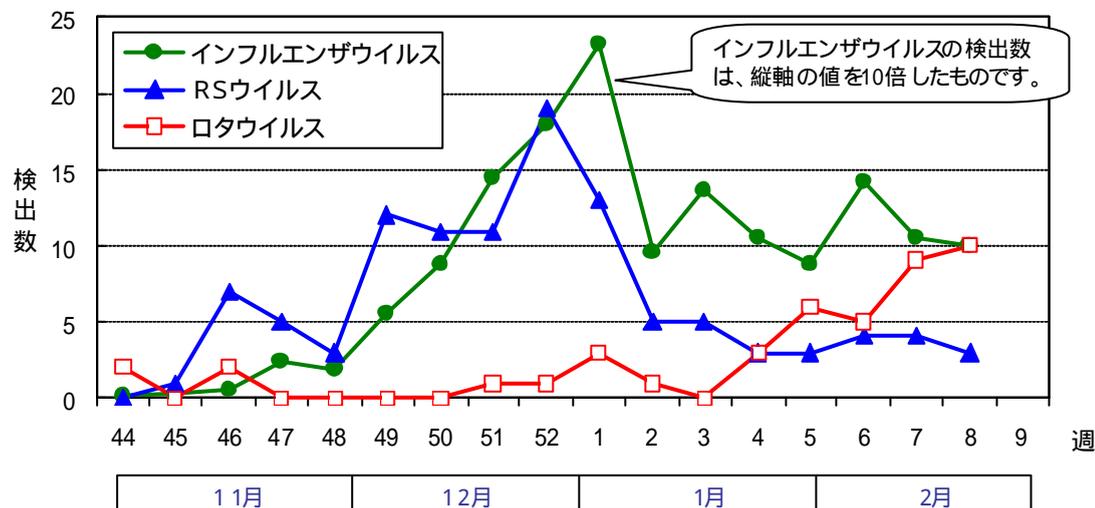
報告数	広島市	週	インフルエンザ	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	RSウイルス感染症	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎
			(注1)																	
報告数	広島市	第4週	407	13	28	350	52	27	5	11	1	-	-	8	-	5	-	-	4	-
		第5週	444	6	39	437	37	12	2	11	-	-	1	9	-	4	-	-	5	-
		第6週	413	13	38	380	40	18	2	15	1	-	3	8	1	8	-	-	6	-
		第7週	269	5	36	298	31	14	-	12	-	-	5	3	-	6	-	-	2	-
定点当り	広島市	第4週	11.00	0.54	1.17	14.58	2.17	1.13	0.21	0.46	0.04	-	-	0.33	-	0.63	-	-	0.57	-
		第5週	12.00	0.25	1.63	18.21	1.54	0.50	0.08	0.46	-	-	0.04	0.38	-	0.50	-	-	0.71	-
		第6週	11.16	0.54	1.58	15.83	1.67	0.75	0.08	0.63	0.04	-	0.13	0.33	0.13	1.00	-	-	0.86	-
		第7週	7.27	0.21	1.50	12.42	1.29	0.58	-	0.50	-	-	0.21	0.13	-	0.75	-	-	0.29	-
全国	第6週	14.98	0.21	2.06	9.23	1.83	0.18	0.14	0.57	0.02	0.03	0.23	0.37	0.03	0.60	0.02	0.02	0.44	0.02	
	第7週	9.51	0.20	1.83	8.50	1.65	0.13	0.10	0.50	0.01	0.02	0.25	0.29	0.03	0.66	0.01	0.01	0.41	0.03	

(注1)鳥インフルエンザを除く (注2)オウム病を除く

## 新たに判明した病原体検査結果

診断名	患者年齢	性別	発症年月日	検査材料	検出病原体
インフルエンザ	7	女	2008/02/01	鼻汁(拭い液)	インフルエンザA(H1)型
インフルエンザ	35	女	2008/02/05	咽頭拭い液	インフルエンザA(H1)型
感染性胃腸炎	0	男	2008/01/14	糞便	ノロウイルスG2群
感染性胃腸炎	1	不明	2008/01/18	糞便	ノロウイルスG2群
感染性胃腸炎	1	女	2008/01/18	糞便	ノロウイルスG2群
気管支炎	0	女	2008/01/21	鼻汁(拭い液)	RS ウイルス

## 【参考】広島市における迅速診断キット検査結果の最近の動向



(注)市内2箇所の基幹定点からの報告を集計したものです。

本週報は、速報性を重視していますので、今後調査などの結果に応じて若干の変更が生じることがあります。なお、感染症情報の詳細についてはホームページをご覧ください。

URL <http://www.city.hiroshima.jp/shakai/eiken/center.html>

### 【問い合わせ先】

広島市感染症情報センター/広島市衛生研究所 〒733-8650 広島市西区商工センター四丁目1番2号  
TEL(082)277-6575 FAX(082)277-5666 E-Mail [ei-seikatsu@city.hiroshima.jp](mailto:ei-seikatsu@city.hiroshima.jp)

2008年第8週(2月18日～2月24日)